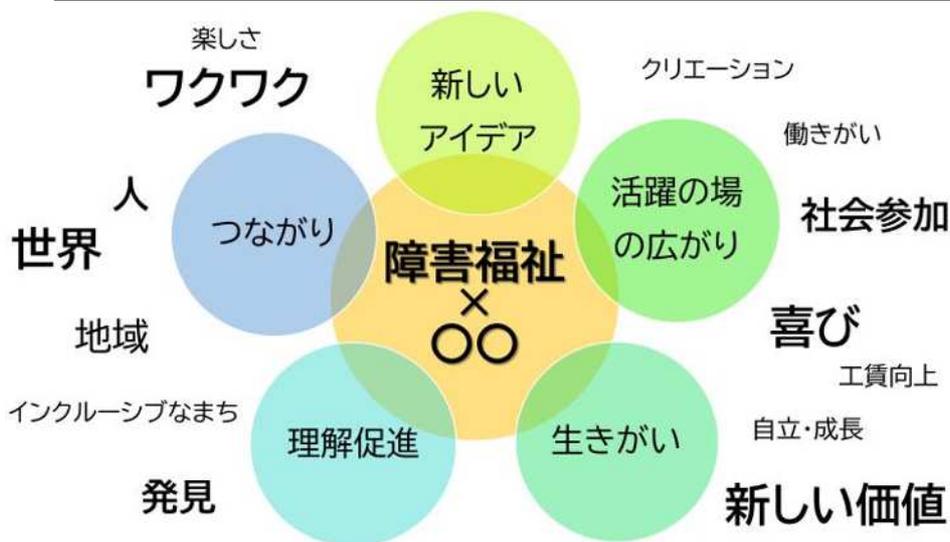


障害のあるクリエイターのワクワク×チャレンジを応援 NUKUMORI PLUS プロジェクト

北九州市では、これまで、「NUKUMORI プロジェクト」として、障害者就労施設等で働く方が生きがいのある自立した社会生活を送れるようにするため、障害者就労施設等への仕事の受注を行う「北九州共同受注センター」の設置や障害のある方が制作した商品や作品の販売会などに取り組んできました。

令和7年度に、これまでの取り組みを進化させ、「NUKUMORI PLUS プロジェクト」を始動しました。このプロジェクトでは、これまでの福祉の枠組みを越えて、「障害福祉」と「観光」、「スポーツ」、「アート」などとかけ合わせることで、様々な相乗効果を生み出し、障害者就労施設等で働く方の活躍を後押ししていきます。

テーマ「障害福祉×〇〇」が生み出す相乗効果



この取組を通じて、人と人とのつながりを生み出し、障害のある方に対する理解促進を図っていくとともに、障害のある方の活躍の場を広げ、最終的には、工賃向上にもつなげていきたいと考えています。

【参考】「工賃」の状況(令和6年度) 北九州市:24,492円 全国:24,141円

※工賃とは…障害のある方が、就労継続支援B型事業所等で行った作業に対して支払われる「報酬」。

NUKUMORI PLUS プロジェクト

第1弾 障害福祉×観光 小倉城のお土産処『しろテラス』

第1弾は「障害福祉×観光」をテーマに、国内外から多くの観光客が訪れる北九州市を代表する観光施設・小倉城のお土産処『しろテラス』とのコラボレーションを企画。障害のあるクリエイターが、「国内外の観光客に商品を届けたい！」とワクワクしながら、商品を制作。商品を通じて、障害のあるクリエイターが世界とつながるきっかけに！

■特設販売コーナーの設置期間：令和7年8月1日(金)～8月31日(木)

■販売商品：7事業所20種類 ■継続販売中：2事業所4種類



第2弾 障害福祉×クリスマスマーケット

第2弾は、「KOKURA CHRISTMAS MARKET & CASTLE」とのコラボレーションにチャレンジ！障害のあるクリエイターが「誰かの思い出になりますように」と願いを込めて、一つひとつ丁寧に仕上げた商品でヒュッテをおもちゃ箱に！また、一部のヒュッテでは、障害者アートが飾られ、小倉のクリスマスを彩りました。

■販売期間：令和7年11月21日(金)～12月25日(木)

■販売商品：14事業所44種類

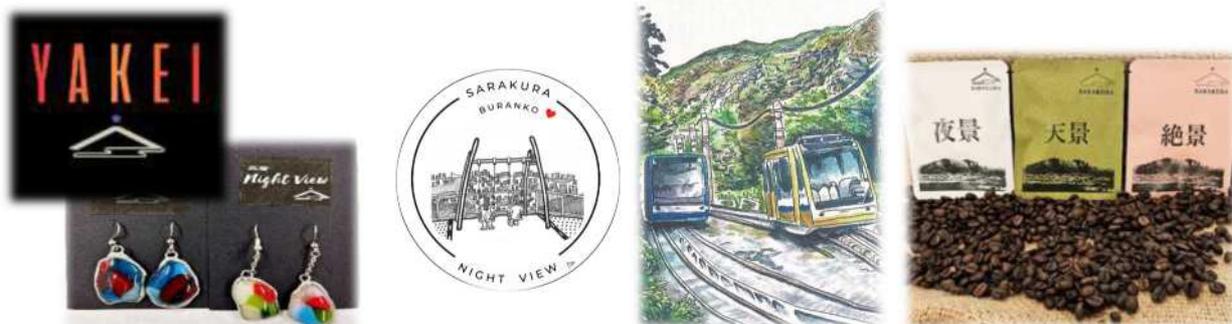
■展示アート：3事業所6種類



第3弾 障害福祉×観光 皿倉山お土産販売コーナー

第3弾は、「日本新三大夜景都市」に2回連続で第1位に輝いた北九州市を代表する夜景スポットである皿倉山のお土産企画。障害のあるクリエイターの感性を生かして皿倉山から見た夜景や風景、色を表現した商品などを制作。

- お土産販売コーナー開設日：令和8年1月31日（土）～
- 場所：皿倉山展望台2階 レストラン「天宮-TEN・KYU-」前
- 販売商品：4事業所4種類



プロジェクトに取り組む「障害のあるクリエイター」の声

- ・自信ややりがいが生まれ、「画家」になる夢を抱くようになった
- ・海外に自分の商品を届けることができ嬉しい
- ・商品が売れるのを見て、仕事へのモチベーションがあがった
- ・新たな商品づくりにチャレンジしている
- ・商品を通じて、人とつながる経験が増え、気持ちが明るくなった
- ・商品を販売場所まで見に行くため、外出の機会が増えた
- ・商品づくりを重ねる中で、「こうしてみたい」と自分の思いを言葉にできるようになった

